

## 令和2年度 第25回「白峰地区 まちづくり会議」概要

日 時：令和2年11月14日（土） 10:00～11:00

場 所：白峰地域交流センター

参加団体等：白峰老人クラブ連合会会長、白山市防犯協会理事、南消防団白峰分団分団長、民生委員・児童委員、白峰女性の会、桑島女性の会、白峰青年団、しらみね子ども会など

### 発言【1】

無電柱化について

#### 【市】

日本屈指の豪雪地帯において、独自の建築様式が残る地区であり、平成24年には文化庁より重要伝統的建造物群保存地区に選定されました。令和2年12月に国の重要文化財指定された、黄土色の大壁と縦長窓が特徴の旧山岸家住宅をはじめ、江戸から明治時代に建てられた民家が軒を連ねます。これらの伝統的な街並みを保存・整備活用することで、散策者の回遊性を高め、地域の歴史文化に触れ合う機会を拡充するなど、歴史的景観の魅力を今後とも発信してまいります。

### 発言【2】

森林環境贈与税を活用した熊などの鳥獣害対策について

#### 【市】

森林環境譲与税を活用して、森林経営管理制度に基づき、手入れがされていない奥山の人工林において、市が森林所有者から委託を受け森林整備（間伐）を実施しております。

間伐により、日光が差し込みやすい環境となり、広葉樹等が生育する針広混交林へと誘導を行えば、クマやその他の動物が住みやすい多様性の持った森林とすることができます。令和2年度においては、白峰地区で約2.3ヘクタールの間伐を実施しており、令和3年度も白峰地区、鳥越地区、鶴来地区でも間伐の実施を計画しております。

また、4月1日から鳥獣害支障樹木伐採等事業補助金制度を適用する予定であります。対象者は対象木の所有者または管理する個人で対象木は幹の直径が概ね20cm以上のカキ・クリ・クルミ等で、補助金の額は、樹木伐採の場合は経費の2分の1以内・上限30,000円、果樹採取の場合は経費の2分の1以内・上限10,000円となっ

ております。

発言【3】

流雪溝の危険個所の整備について

【市】

計画的な流雪溝の整備を予定しております。

発言【4】

地区の防犯カメラの設置について

【市】

町内会に対し年に1台の防犯カメラ設置の補助を行っています。補助希望の場合は、前年の8月までにご要望ください。

発言【5】

ジオパークについて

①わかりやすい説明について

②世界認定を受けることで、制限を受けることはないか

【市】

①ジオパークとは、地球活動の遺産や資源を主な見どころとする自然の中の公園であり、私たちの生活、歴史、文化、産業との関わりを学び、楽しむプログラムです。

白山手取川ジオパークは、白山市全域をエリアとして、白山から手取川、日本海に至る中で繰り返される「水の旅・石の旅」をキーワードに火山や化石、峡谷や扇状地など大地の成り立ちを知り、保護・保全をしながら、教育や地域振興に役立てるもので、ユネスコ世界ジオパークの国内推薦決定を契機にさらに地域に浸透するよう、学習会やHP、SNSを通じてわかりやすく周知・啓発してまいります。

②ジオパークは保護・保全をしながら、教育や地域振興に役立てるものであり、世界認定により新たな制限が加わることはありません。

発言【6】

(1)コロナ禍の中での各種事業の開催について

(2)熊対策について

【市】

(1)会合やイベントの開催は主催者に判断を委ねており、開催にあたってはマスクの着用、手指の消毒、3密回避などの基本的感染防止対策の徹底をお願いしております。

(2)林業水産課を中心に実施していましたが、11月からは、関係職員による班編成を行うなど、災害対応の体制にてマンパワーを確保し、赤外線付ドローンなども活用して対策にあたりました。

#### 発言【7】

猟銃所持に対する補助について

##### 【市】

有害鳥獣捕獲隊の維持を図るため、新規に狩猟免許を取得し、捕獲隊員として有害捕獲に従事する意思のある者に対し補助金を交付する、白山市新規狩猟者支援補助金という制度があります。(第1種銃猟：30千円、わな猟：10千円)

#### 発言【8】

桑島地区での合併槽切り替え時における車道、側溝等の整備について

##### 【市】

合併浄化槽への切り替えを行う場合の補助制度があります。

桑島地区からの要望により、令和3年度に3号市道の舗装補修を予定しております。